| 学校番号 | 112 |
|---|---|

# 令和８年度　国語科

| 教科 | 国語科 | 科目 | 古典講読 | 単位数 | ２単位 | 年次 | ２年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | グランステップ古典２ | | | | | | |
| 副教材等 | なし | | | | | | |

## １　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業の後は、内容を振り返り、復習しましょう。
・提出物の期限は必ず守ってください。また、定期考査に向けて、計画的に学習してください。
・古典探究では扱いきれない古文・漢文の多くの作品に親しみながら、内容、登場人物の心情を理解するための語彙力や文法の力をより発展的に身に着け実践力を養ってください。
・多くの古典作品を通して幅広い教養や人生をさらに豊かにするための感性や情緒を育みましょう。

## ２　学習の到達目標

【知識及び技能】
・より多くの古典作品に親しみ、生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解をさらに深めることができるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
・様々なジャンルの古典の作品を通して先人のものの見方、感じ方、考え方に触れ、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】
・言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、表現を豊かにし、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

## ３　評価の観点及びその趣旨

| 点観 | a　知識・技能 | b　思考・判断・表現 | c　主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | ・古文に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語彙を豊かにする。<br>・漢文を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深める。<br>・古典の作品の種類とその特徴について理解を深める。 | ・文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確にとらえる。<br>・古典の作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会、自然などに対する自分の考え方を広げたり深めたりする。 | ・古典作品や伝統文化に対する関心を深め、国語を尊重して、進んで古典に親しもうとしている。 |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

| 学期 | 単元の学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 知(a) | 思(b) | 主(c) |
| 一学期 | 「古文」<br>［教材］<br>「十訓抄」「徒然草」<br>「宇治拾遺物語」「おくのほそ道」「玉勝間」 | a：古典に用いられている語句の意味や用法および修辞を理解し、古典を読むために必要な文法等について理解している。<br>b[読]：書き手の考えや目的、意図をとらえて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価している。<br>c：文章に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえ、作者の価値観を理解しようとしている。 | ・定期考査<br>・小テスト<br>・問題集 | ・定期考査<br>・ワークノート<br>・問題集・<br>・ノート | ・観察<br>・ワークノート<br>・ノート |
| | 「漢文」<br>［教材］<br>「孟子」 | a：古典に用いられている語句の意味や用法および修辞を理解し、古典を読むために必要な文法等について理解している。<br>b[読]：書き手の考えや目的、意図をとらえて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価している。<br>c：文章に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえ、作者の価値観を理解しようとしている。 | ・定期考査<br>・小テスト<br>・問題集 | ・定期考査<br>・ワークノート<br>・問題集・<br>・ノート | ・観察<br>・ワークノート<br>・ノート |
| 二学期 | 「古文」<br>［教材］<br>「古今著聞集」「枕草子」「堤中納言物語」「万葉集・古今和歌集・新古今和歌集」「更級日記」 | a：古典に用いられている語句の意味や用法および修辞を理解し、古典を読むために必要な文法等について理解している。<br>b[読]：書き手の考えや目的、意図をとらえて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価している。<br>c：文章に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえ、作者の価値観を理解しようとしている。 | ・定期考査<br>・小テスト<br>・問題集 | ・定期考査<br>・ワークノート<br>・問題集・<br>・ノート | ・観察<br>・ワークノート<br>・ノート |
| | 「漢文」<br>［教材］<br>「神仙伝」 | a：古典に用いられている語句の意味や用法および修辞を理解し、古典を読むために必要な文法等について理解している。<br>b[読]：書き手の考えや目的、意図をとらえて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価している。<br>c：文章に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえ、作者の価値観を理解しようとしている。 | ・定期考査<br>・小テスト<br>・問題集 | ・定期考査<br>・ワークノート<br>・問題集・<br>・ノート | ・観察<br>・ワークノート<br>・ノート |
| 三学期 | 「古文」<br>〔教材〕<br>「今昔物語集」「紫式部日記」「枕草子」「大鏡」「平家物語」 | a：古典に用いられている語句の意味や用法および修辞を理解し、古典を読むために必要な文法等について理解している。<br>b[読]：書き手の考えや目的、意図をとらえて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価している。<br>c：文章に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえ、作者の価値観を理解しようとしている。 | ・定期考査<br>・小テスト<br>・問題集 | ・定期考査<br>・ワークノート<br>・問題集・<br>・ノート | ・観察<br>・ワークノート<br>・ノート |
| | 「漢文」 | | ・定期考査 | ・定期考査 | ・観察 |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 〔教材〕<br>「蒙求」 | a:古典に用いられている語句の意味や用法および修辞を理解し、古典を読むために必要な文法等について理解している。<br>b[読]:書き手の考えや目的、意図をとらえて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価している。<br>c:文章に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえ、作者の価値観を理解しようとしている。 | ・小テスト<br>・問題集 | ・ワークノート<br>・問題集・<br>・ノート | ・ワークノート<br>・ノート |

4　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　　）時間

・読むこと　…　（　70　）時間